

1 編成方針

本町を取り巻く環境は、長引く経済不況による町税の減収、国の三位一体の改革による国庫補助負担金の廃止・縮減、地方交付税の減額など、大変厳しい財政状況ではありますが、このような中にあっても、時代の要請に応え、人にやさしいまちづくりをすすめていかなければなりません。

このため、平成16年度予算は、一層の内部努力に努めるとともに、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むことを誇りとし、今求められている行政課題に果敢に取り組むため、予算の重点的・集中的な配分を行ったうえ、引き続き、次の視点から予算を編成しました。

1. 歴史と文化を大切にし、貴重な遺産の次世代への伝承
2. 人にやさしい道づくり・駅づくり
3. 人にやさしく、ともに生きる福祉のまちづくり
4. 新しい制度への対応
5. 持続発展が可能な循環型社会の形成

2 まちづくりの基本施策

まちづくりの基本施策は、第3次斑鳩町総合計画にかかげる6つの柱とする。

1. とともに生き心ふれあうまちづくり
2. すこやかにともに生きる福祉のまちづくり
3. 文化の香り高く心豊かなまちづくり
4. 潤いのある魅力的なまちづくり
5. 安全で快適なまちづくり
6. にぎわいのあるまちづくり
7. 新たな地方自治への対応

3 財政規模

平成16年度一般会計の予算規模は、前年度と比べ10.3%増の92億4,000万円となっています。そのうち、一般歳出は、71億7,483万円の前年度と比べ4.7%の増となり、投資的経費では24.7%の増となっています。

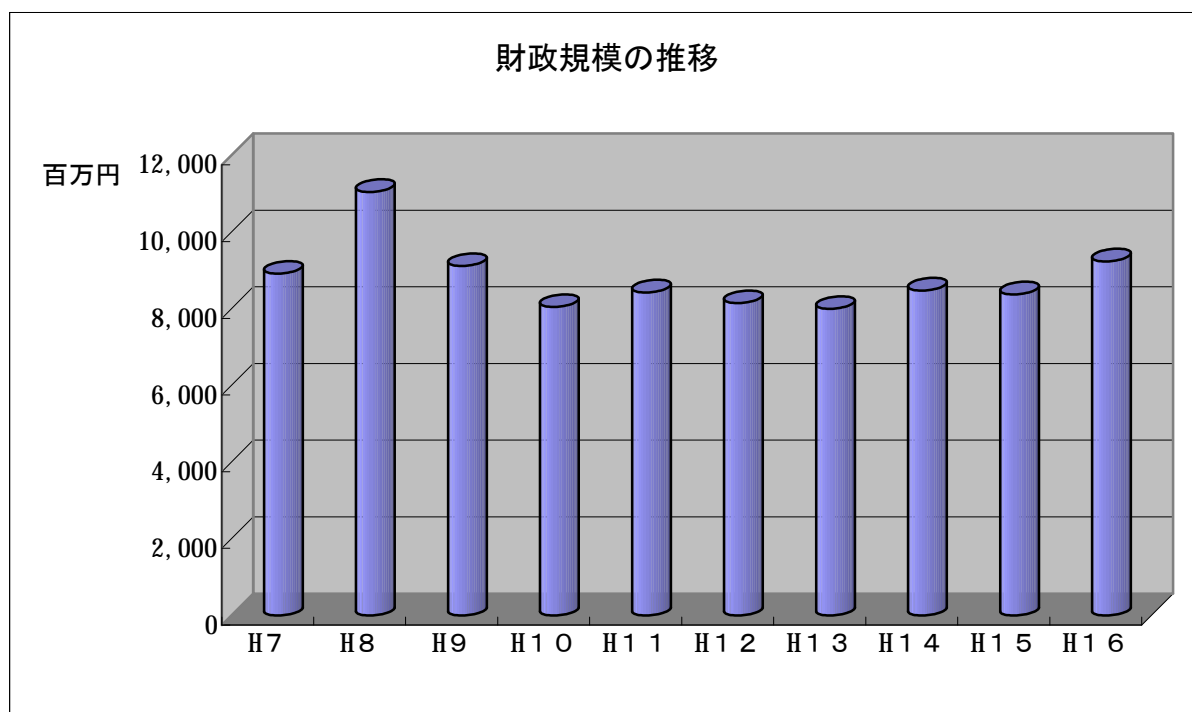
なお、過去に借入れた減税補てん債（6億2,190万円）の借換えを実施しますことから、これを除く実質的な予算は86億1,810万円となり、前年度と比べ、2億3,810万円、2.8%の増となります。

(単位：千円、%)

区 分	平成16年度 A	平成15年度 B	増減額 (A-B) C	増減率 (C/B)*100	平成15年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
一般会計	9,240,000	8,380,000	860,000	10.3	8,425,613	814,387	9.7
うち一般歳出	7,174,825	6,850,667	324,158	4.7	6,828,833	345,992	5.1
経常経費	5,667,735	5,641,878	25,857	0.5	5,608,299	59,436	1.1
投資的経費	1,507,090	1,208,789	298,301	24.7	1,220,534	286,556	23.5
一般会計 (減税補てん債借換えを除く)	8,618,100	8,380,000	238,100	2.8	8,425,613	192,487	2.3
特別会計	6,648,060	6,617,980	30,080	0.5	6,685,676	△ 37,616	△ 0.6
国民健康保険事業	2,181,800	2,050,700	131,100	6.4	2,085,578	96,222	4.6
老人保健	1,906,460	2,076,200	△ 169,740	△ 8.2	2,102,208	△ 195,748	△ 9.3
大字龍田財産区	4,500	4,680	△ 180	△ 3.8	4,680	△ 180	△ 3.8
公共下水道事業	1,405,900	1,378,400	27,500	2.0	1,377,981	27,919	2.0
介護保険事業	1,149,400	1,108,000	41,400	3.7	1,115,229	34,171	3.1
一般・特別会計合計	15,888,060	14,997,980	890,080	5.9	15,111,289	776,771	5.1
企業会計	1,200,040	1,110,940	89,100	8.0	1,160,787	39,253	3.4
水道事業会計	1,200,040	1,110,940	89,100	8.0	1,160,787	39,253	3.4
収益的支出	869,246	853,870	15,376	1.8	859,857	9,389	1.1
資本的支出	330,794	257,070	73,724	28.7	300,930	29,864	9.9
総 合 計	17,088,100	16,108,920	979,180	6.1	16,272,076	816,024	5.0

(注) 一般歳出とは、一般会計のうち、公債費、財政調整基金等への積立金を除いた額です。

平成15年度現計予算額は、12月補正後の予算額となっています。



財政規模等の推移（一般会計当初予算）

（単位：百万円，％）

区 分	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
財政規模	8,920	11,050	9,120	8,050	8,430	8,150	8,000	8,480	8,380	9,240
伸び率	0.9	23.9	△ 17.5	△ 11.7	4.7	△ 3.3	△ 1.8	6.0	△ 1.2	10.3
一般歳出	7,943	10,028	7,894	6,746	6,885	6,499	6,376	6,869	6,851	7,175
伸び率	0.7	26.2	△ 21.3	△ 14.5	2.1	△ 5.6	△ 1.9	7.7	△ 0.3	4.7

国及び地方財政計画の財政規模等の推移

（単位：億円，％）

区 分	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	
国の 一般会計	財政規模	709,871	751,049	773,900	776,692	818,601	849,871	826,524	812,300	817,891	821,109
	伸び率	△ 2.9	5.8	3.0	0.4	5.4	3.8	△ 2.7	△ 1.7	0.7	0.4
	一般歳出	421,417	431,409	438,067	445,362	468,878	480,914	486,589	475,472	475,922	476,320
	伸び率	3.1	2.4	1.5	△ 1.3	5.3	2.6	1.2	△ 2.3	0.1	0.1
地方 財政計画	財政規模	825,093	852,848	870,596	870,964	885,316	889,300	893,071	875,666	862,107	846,669
	伸び率	2.0	3.4	2.1	0.0	1.6	0.5	0.4	△ 1.9	△ 1.5	△ 1.8
	一般歳出	721,726	738,253	745,192	733,625	746,888	739,854	735,548	711,319	697,201	681,049
	伸び率	3.6	2.3	0.9	△ 1.6	1.8	0.9	△ 0.6	△ 3.3	△ 2.0	△ 2.3

4 歳入の概要（一般会計）

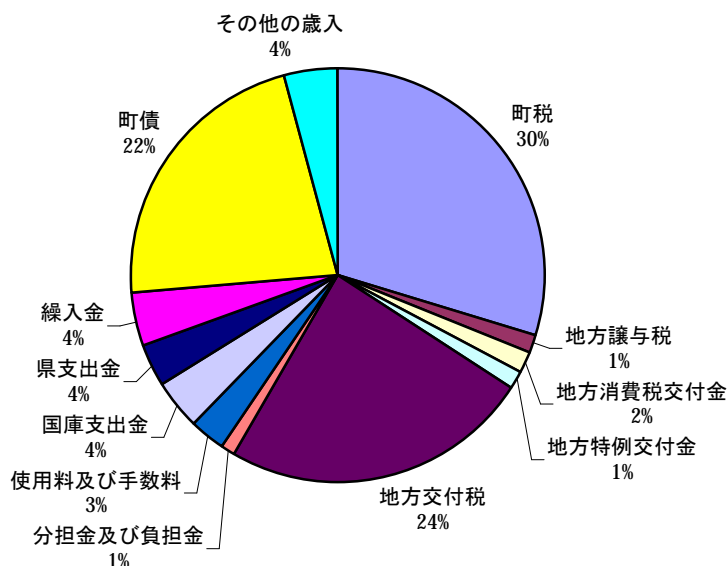
町税は、27億3,690万で、前年度と比べ、1億150万1千円、3.6%の減となっています。
 また、国の三位一体の改革により、地方譲与税は、前年度と比べ、5,170万円、70.2%の増となったものの、地方交付税は、前年度の現計予算額に比べ、9,868万9千円、4.2%の減となっています。

町債については、将来の公債費負担の軽減を図るため、その発行の抑制に努めているものの、JR法隆寺駅周辺整備事業の資金確保、減税補てん債の借換えなどにより、前年度と比べ、9億1,160万円、81.1%の大幅な増となっています。

(単位：千円，%)

区 分	平成16年度 予算額 A	平成15年度 予算額 B	増 減 額 A-B C	増 減 率 (C/B)*100	平成15年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
町税	2,736,900	2,838,401	△ 101,501	△ 3.6	2,853,400	△ 116,500	△ 4.1
地方譲与税	125,300	73,600	51,700	70.2	73,600	51,700	70.2
地方消費税交付金	168,500	175,800	△ 7,300	△ 4.2	175,800	△ 7,300	△ 4.2
地方特例交付金	121,600	146,800	△ 25,200	△ 17.2	125,059	△ 3,459	△ 2.8
地方交付税	2,239,000	2,633,000	△ 394,000	△ 15.0	2,337,689	△ 98,689	△ 4.2
分担金及び負担金	112,187	109,721	2,466	2.2	109,721	2,466	2.2
使用料及び手数料	236,160	236,193	△ 33	△ 0.0	236,193	△ 33	△ 0.0
国庫支出金	359,390	369,225	△ 9,835	△ 2.7	386,132	△ 26,742	△ 6.9
県支出金	324,507	348,305	△ 23,798	△ 6.8	379,646	△ 55,139	△ 14.5
繰入金	387,873	8,300	379,573	4,573.2	8,300	379,573	4,573.2
町債	2,035,400	1,123,800	911,600	81.1	1,169,200	866,200	74.1
その他の歳入	393,183	316,855	76,328	24.1	570,873	△ 177,690	△ 31.1
合 計	9,240,000	8,380,000	860,000	10.3	8,425,613	814,387	9.7

歳入の構成割合



5 歳出の概要（一般会計）

（1）目的別内訳

教育費と総務費が前年度に比べ、大幅な減額となっています。これは、教育費では、史跡中宮寺跡等の史跡用地購入にかかる事業費の減、小学校校舎耐震補強工事の完了に伴うもので、また総務費は、地域集会所施設整備費補助金の減などによるものです。

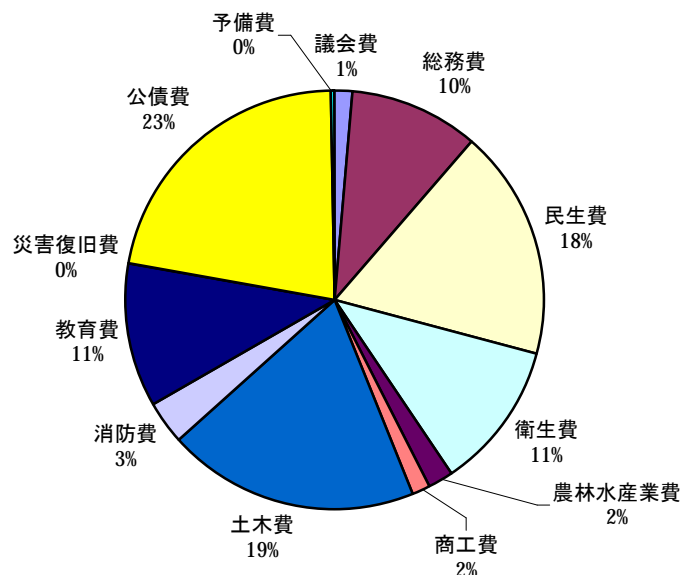
一方、土木費は、前年度に比べ、6億6,686万2千円、59.7%のと大幅な増となっています。これはJR法隆寺駅周辺整備事業にかかる事業費が増額となったためです。

また、公債費についても、減税補てん債の借換え（6億2,190万円）を実施しますことから、前年度に比べ、5億5,461万2千円、37.5%の増となっていますが、これを除く公債費は、前年度に比べ、6,728万8千円、4.5%の減と、引き続き減少しています。

（単位：千円，％）

区 分	平成16年度 予算額 A	平成15年度 予算額 B	増 減 額 A-B C	増 減 率 (C/B)*100	平成15年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
議 会 費	115,638	120,204	△ 4,566	△ 3.8	117,951	△ 2,313	△ 2.0
総 務 費	930,059	1,056,431	△ 126,372	△ 12.0	1,073,018	△ 142,959	△ 13.3
民 生 費	1,659,815	1,624,014	35,801	2.2	1,617,462	42,353	2.6
衛 生 費	1,051,104	1,086,053	△ 34,949	△ 3.2	1,071,663	△ 20,559	△ 1.9
農 林 水 産 業 費	159,163	160,419	△ 1,256	△ 0.8	158,262	901	0.6
商 工 費	143,796	120,246	23,550	19.6	131,623	12,173	9.2
土 木 費	1,782,950	1,116,088	666,862	59.7	1,108,366	674,584	60.9
消 防 費	320,846	331,639	△ 10,793	△ 3.3	340,544	△ 19,698	△ 5.8
教 育 費	1,012,020	1,244,909	△ 232,889	△ 18.7	1,223,583	△ 211,563	△ 17.3
災 害 復 旧 費	6	6	0	0.0	6	0	0.0
公 債 費	2,034,603	1,479,991	554,612	37.5	1,479,991	554,612	37.5
予 備 費	30,000	40,000	△ 10,000	△ 25.0	103,144	△ 73,144	△ 70.9
合 計	9,240,000	8,380,000	860,000	10.3	8,425,613	814,387	9.7

歳出の構成割合（目的別）



(2) 性質別内訳

義務的経費では、扶助費が、障害者支援費、児童手当給付費の増により、前年度と比べ、5,952万8千円、14.2%の増となっています。

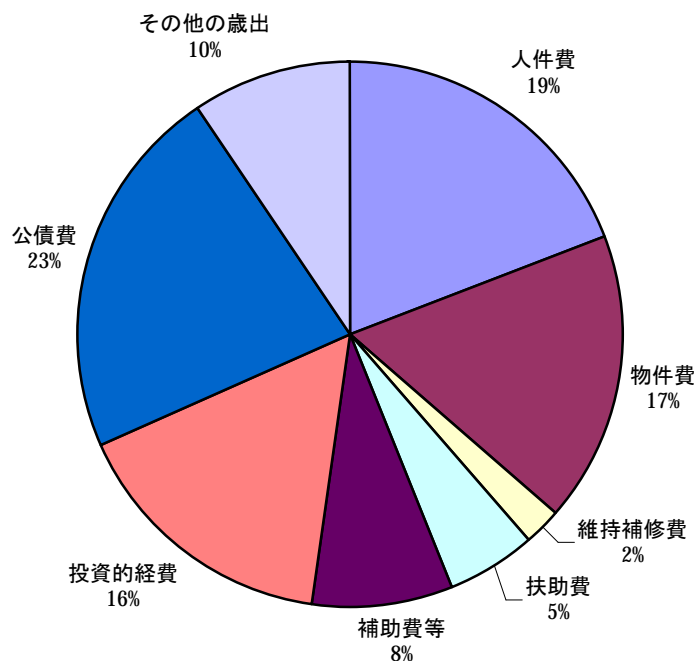
また、投資的経費は、史跡中宮寺跡等の史跡用地購入にかかる事業費が減額となりましたが、JR法隆寺駅周辺整備事業への取組みにより、前年度に比べ、2億9,830万1千円、24.7%の増となっています。

なお、これまで増加しつづけてきた物件費が、事務事業の経費等の見直しにより、はじめて前年度予算額を下回りました。

(単位：千円、%)

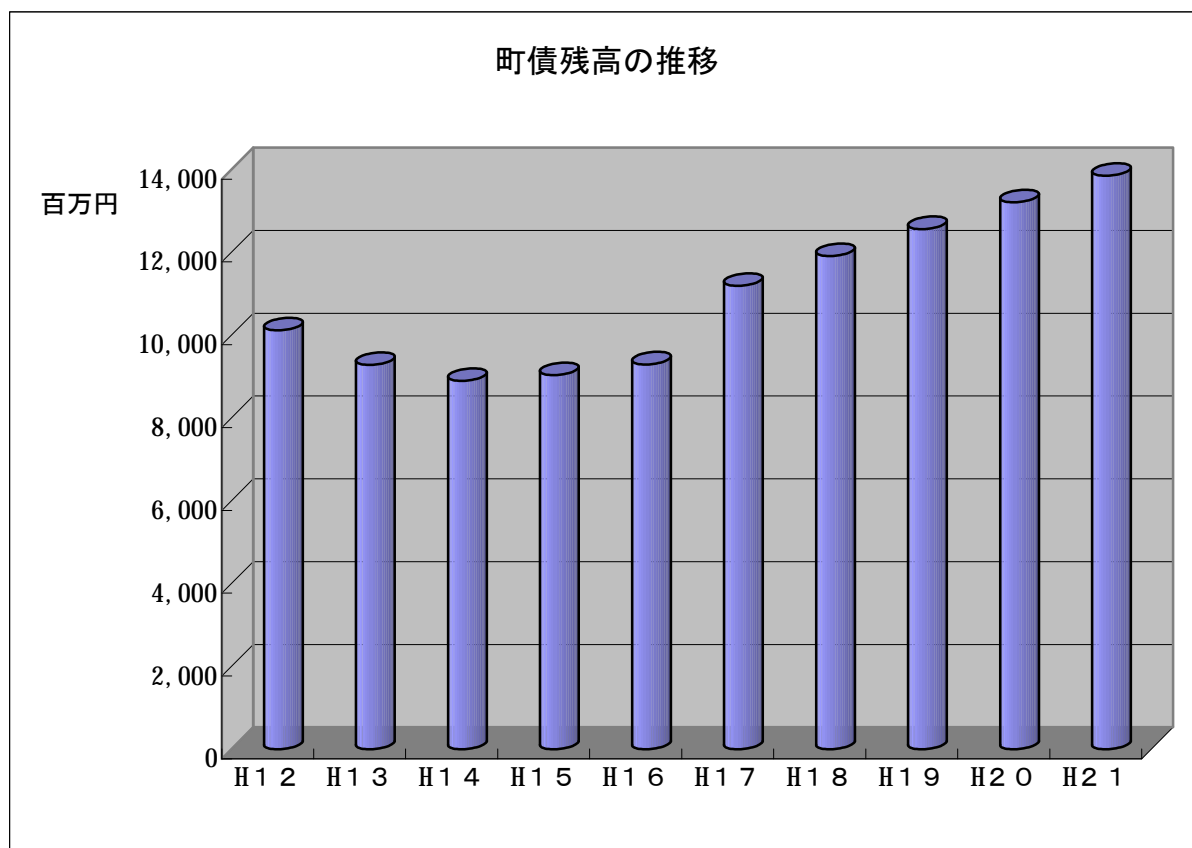
区分	平成16年度 予算額 A	平成15年度 予算額 B	増減額 A-B C	増減率 (C/B)*100	平成15年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
人件費	1,769,269	1,828,177	△ 58,908	△ 3.2	1,756,446	12,823	0.7
物件費	1,590,295	1,667,881	△ 77,586	△ 4.7	1,671,716	△ 81,421	△ 4.9
維持補修費	220,811	142,560	78,251	54.9	142,560	78,251	54.9
扶助費	478,781	419,253	59,528	14.2	430,688	48,093	11.2
補助費等	757,399	775,479	△ 18,080	△ 2.3	800,798	△ 43,399	△ 5.4
投資的経費	1,507,090	1,208,789	298,301	24.7	1,220,534	286,556	23.5
公債費	2,034,603	1,479,991	554,612	37.5	1,479,991	554,612	37.5
その他の歳出	881,752	857,870	23,882	2.8	922,880	△ 41,128	△ 4.5
合計	9,240,000	8,380,000	860,000	10.3	8,425,613	814,387	9.7

歳出の構成割合（性質別）



6 町債残高の推移（一般会計）

町債の活用は、本町が当面する政策課題に対処していくためには、やむを得ないものと考えています。しかしながら、その活用にあたっては、後年度の財政負担が必ず生じることから、真に必要なものを見極め、慎重に対応していきます。



町債残高の推移（一般会計）

(単位：百万円)

区 分	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
町債残高	10,118	9,282	8,900	9,039	9,297	11,196	11,914	12,567	13,214	13,852